

民泊サービスの百戦錬磨、沖縄・浦添市と連携協定を締結 —地域の遊休資産を活用した民泊による地域活性化を目指す—

「いつもと違う旅をしよう」をコンセプトとする民泊予約サイト「STAY JAPAN」を運営する株式会社百戦錬磨（宮城県仙台市、代表取締役社長：上山康博、以下百戦錬磨）は2月13日（火）、沖縄県浦添市と民泊推進による地域振興を目指す連携協定を締結いたしました。本締結は、百戦錬磨が提供する民泊サービスと、浦添市内の外国人住宅ほかの空き家・空き店舗などの遊休資産を活用し、地方活性化推進の加速を図ることを目的といたします。



浦添市は那覇空港からも近く、沖縄観光の重要拠点である那覇市に隣接するという立地条件を持つ一方、市内の宿泊施設不足から沖縄本島観光への経由地とされることも多く、観光振興の観点から「宿泊」への取組みはテーマの一つでもありました。また並行して、沖縄県内の違法民泊が激増する現状への対応も課題認識しています。

百戦錬磨は、「STAY JAPAN」(<https://stayjapan.com/>)にて、東京・大阪などの都心部のマンション・一軒家などを活用した民泊から、地方の古民家・宿坊・農林漁家体験民宿など、すべて自治体の許認可を受けた施設による新たな宿泊の選択肢を提供しています。特に沖縄県においては、2014年より子会社を設立し、現地での合法民泊コンサルティングや施設運営サポートなど、民泊サービスの一気通貫したソリューション提供を行ってまいりました。

今後は、浦添市の提唱する「合法民泊推進都市」を基にした三者の協力にて、正しい民泊の普及を進めた上で、浦添市内の外国人住宅や空き家・空き店舗などの遊休資産を活用し、これまでの沖縄観光イメージである自然や琉球文化伝統のみに依存しない、“ディープな暮らし体験”ができる「全く新しい沖縄の滞在スタイル」の提供を目指します。また、それを更に具体的目付強力で推し進める地元組織として推進体制構築を目指し、沖縄県内はもちろん、全国的な先進モデルの構築を進めてまいります。

百戦錬磨として、今回の浦添市との地域連携協定は、2017年5月の徳島県および美馬市との提携に続く2例目となります。今後も、観光ポテンシャルを持ちながら宿泊施設の不足している地域において民泊を活用し、地域課題を解決するとともにその地域ならではの魅力発信を行うための地域連携協定を全国的に進め、新たな観光需要の創造を行ってまいります。

【協定の概要】

浦添市と百戦錬磨、とまれる沖縄は連携協力し、合法民泊推進による地域振興を目指し、以下の取り組みを行う

1. 合法民泊を活用した、浦添ならではの地域振興

- 1.1 地域の遊休資産(空き家,古民家,歴史的文化財等)を活用した民泊施設の開発支援
- 1.2 市内の文化施設,スポーツ施設等と連携した、地域内への宿泊需要取り込み
- 1.3 浦添の民泊ブランド発信、及び地域と連携した情報発信
- 1.4 その他、民泊活用による地域課題への対応（民泊を活用した雇用促進、移住・定住促進施策、等）

2. 地域における合法民泊の認知啓蒙, 普及促進

- 2.1 住民に対する正しい民泊の理解促進
- 2.2 その他、合法民泊推進に向けた環境整備（指導・助言等を含む）

3. 持続的な地域振興を実現するための、推進体制構築

◆株式会社百戦錬磨について

社名	株式会社百戦錬磨
URL	http://www.hyakuren.org/
所在地	宮城県仙台市青葉区本町 2-17-17（本社所在地） 東京都千代田区外神田 2-18-20（東京事務所） 大阪府大阪市西区靱本町 2-4-6 SJ OSAKA CENTRAL303（大阪事務所）
子会社	とまれる沖縄株式会社 沖縄県那覇市銘苅 2-3-6 那覇市 IT 創造館 505
代表取締役社長	上山康博
設立	2012年6月19日
資本金	985百万円（2017年12月現在）

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社百戦錬磨 広報（担当：伊藤）

電話：03-6206-9176 メール：yoshiko.ito@hyakuren.org